

令和2年度下半期 保険診療委員会活動報告

担当理事：小川 千登世 副担当理事：高橋 義行

委員長：田内 久道 副委員長：安井 昌博

委員：後藤 裕明、中山 秀樹、富澤 大輔、川久保 尚徳、長江 千愛、柳生 茂希

オブザーバー：今泉 益栄(以下敬称略)

- I. 急性リンパ性白血病細胞の免疫遺伝子再構成を利用した定量的PCR法による「骨髄微小残存病変量測定 (PCR-MRD)」
 1. 2021年度施設認定審査(更新)の承認について
 - ① 独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター
認定期間 2021年4月1日～2022年3月31日
 - ② エスアールエル遺伝子・染色体解析センター
認定期間 2021年4月1日～2022年3月31日
 - ③ 株式会社ビー・エム・エル BML 総合研究所
認定期間 2021年4月1日～2022年3月31日
 - ④ 株式会社LSIメディエンス メディカルソリューション本部
認定期間 2021年4月19日～2022年3月31日
 2. 施設認定審査の締切を12月末日とする。施設認定申請書(更新)の一部訂正を行う。(骨髄微小残存病変量測定施設認定申請書(更新)(衛生検査所用)を参照)
- II. 「令和4年度診療報酬改定最終提案書」として、以下の3件を内保連に提出した。厚労省のヒアリングが8月3日実施予定。
 1. (ブリナツモマブ) 携帯型精密輸液ポンプ加算
 2. (ブリナツモマブ) 在宅悪性腫瘍等患者指導管理料
 3. がんゲノムプロファイリング検査※ 他学会提出されている13件について当学会が共同提案学会となった。
- III. 55年通知による診療報酬支払基金の「審査情報提供検討委員会」の検討申請について日本小児科学会社会保険委員会にて以下の薬剤に関して申請を承認された。順次申請準備を進めていく。
 - ・ メトトレキサート-LCH
 - ・ シタラビン-LCH
 - ・ ビンクリスチン-LCH

- ・ エトポシド-HLH
- ・ シクロスポリン-HLH
- ・ ゴレンドロン酸-LCH
- ・ クラドリビン-LCH
- ・ カルボプラチン-小児脳腫瘍
- ・ ビンブラスチン-小児脳腫瘍
- ・ ゲムツズマブオゾガマイシン

IV. 「選定療養として導入すべき事例等」の提案・意見の募集について
会員からの意見はなかった。

V. 神経芽腫に対するテモゾロミド投与を未承認薬適応外薬検討会議へ申請する件
(JCCG 神経芽腫委員会より)
提出書類を確認した。その後神経芽腫委員会より厚労省「医療上の必要性の
高い未承認薬・適応外薬検討会議」へ提出を行った。

以上